

紀の川市防災倉庫（室内）の物品について

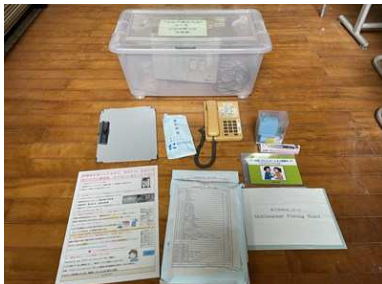
はじめに、紀の川市防災倉庫とは、指定避難所で必要となる物資や備蓄食料などを入れたもので、全指定避難所52ヶ所それぞれの近隣に設置しています。ただし、場所によっては指定避難所から少し離れて設置している場合や2ヶ所の指定避難所で共用している場合、施設管理上の都合で防災倉庫は設置せず避難所の室内に格納しているところもあります。

今回、市民の皆様には防災倉庫内の物品及び資機材について知っていただきたいため、実際の写真と用途等とともに一覧にいたしました。今一度、ご確認ください実災害に備えましょう。

紀の川市防災倉庫物品一覧

■避難所運営用物品…避難所運営（開設・受付・設営・報告）に必要な物品

避難所運営用品箱（透明）



用途：避難所開設、受付、運営、報告に必要な書類（各種様式やマニュアル等）
説明：避難所運営用書類、筆記用具等

感染症対策物品



用途：感染症対策、衛生用
説明：消毒液、マスク、検温機等

避難所運営ボックス（緑）



用途：運営に必要な資機材
説明：懐中電灯、ラジオ、工具等

ホワイトボード



用途：案内、掲示板等
注意：整備されていない避難所があります

間仕切り用段ボール



用途：避難所生活区画用
注意：避難所内に整備されている場合があります

長机



用途：受付用、荷台等
注意：避難所内に整備されている場合があります

■資機材…避難所生活または要救助者、傷病者等に必要な資機材

発電機



用途：照明用電源、非常発電用
燃料：ガソリン

投光器



用途：照明用
説明：三脚二股式

コードリール



用途：送電用

ガソリン携行缶



用途：発電機用燃料
説明：ガソリン 20ℓ保管可

折りたたみ式リヤカー



用途：資機材等運搬、負傷者搬送
説明：四輪式アルミ製

ハンドメガホン



用途：拡声器
説明：電池式

チェーンソー



用途：障害物等切断、除去
燃料：ガソリン
注意：山間部のみ配備

防護ズボン



用途：チェーンソー、エンジンカッター使用
時における事故防止用
注意：山間部のみ配備

ヘルメット



用途：頭部防護用

毛布



用途：保温用、負傷者搬送用

カセットコンロセット



用途：調理用

燃料：ガスボンベ式

ワンタッチパーテーション



用途：更衣用等

テレビ



説明：資源用、可燃用ゴミ袋
ボール



用途：情報収集用

説明：液晶型モニター、BS アンテナ

注意：整備されていない避難所があります



用途：災害救助用

モンキレンチ



用途：災害救助用

ニッパー



用途：銅線、鉄線切断用

クーラーボックス



用途：冷凍保存用

金ノコ



用途：金属切断用

■備蓄食糧品

保存水



説明：保存期限 12 年、内容量 500 ml

/本

保存パン



説明：保存期限 5 年、食物アレルギー対応

■その他（52ヶ所の防災倉庫とは別の倉庫に備蓄している物資）

アルファ化米



説明：保存期限 5 年、食物アレルギー対応

液体ミルク



説明：保存期限 18 ヶ月

搾乳器



説明：手動式
救助用工具セット



用途：負傷者搬送用

哺乳容器



説明：使い捨て哺乳容器
油圧ジャッキ



用途：障害物等持ち上げ、救助用

エンジンカッター



用途：障害物等切断、除去
燃料：ガソリン

担架



用途：負傷者搬送用

移動式かまど



用途：炊き出し用
燃料：薪、灯油、LP ガス式

組立式トイレ



説明：固形分離式

医療用セット（救急箱等）



説明：固形分離式

災害用備蓄トイレ（簡易袋）



説明：洗浄水が不要な便器取り付け型便袋

紙おむつ



説明：大人用、子供用

女性用生理用品



説明：ナプキン

場所によって倉庫の内容が異なります

平地部と山間部のように場所によっては倉庫内物品の内容が異なる場合がありますので、避難先の指定避難所に設置されている防災倉庫の内容を今一度確認しておいてください。

各ご家庭等での備蓄をお願いします



市防災倉庫の物品には限りがあります。避難が長期化し救援物資の到着まで時間がかかり食糧等の物品が不足する事態も想定されますので、避難した際、最低限の生活が送れるよう平時（災害前）から各自宅で最低三日間の生活ができるための非常用備蓄をしておいてください。

まとめ

大規模災害が発生すれば、避難所を開設する市職員が被災し、災害出動（公助）に遅れが生じてしまう場合もありますので、自主防災組織の代表者や自治区長、消防団員の指揮のもと市民の皆様で避難所開設または運営ができる協力体制（共助）が不可欠です。

備蓄物資があっても、迅速かつ円滑に運用できる能力がなければ意味がありません。紀の川市では、共助促進の一環として、自主防災組織や各自治区での訓練または防災研修に出向き、避難行動や避難所運営方法等の助言や訓練の支援を行っていますので、お気軽に危機管理消防課までお問合せください。



お問合せ先

紀の川市役所 危機管理部 危機管理消防課

電話：0736-77-1300

FAX：0736-77-2514